

平成30年作 目指す葉たばこづくり

(収量・品質の安定確保に向けて)

- 基本耕作技術を「適期に・確実に」実行し、気象に左右されにくい「力強い葉たばこ」づくりを！
- 収穫葉数17～18枚程度の早作タイプの充実した作柄で、肥料切れの良いものを！

1. 適正なほ地の選定

- 日照・通風等条件の良いほ地の早期選定
- たばこ専用ほ地の確保

2. 土づくり 「根づくりは土づくりから！」

- 土壌改良の実施と良質堆肥の増肥
- 土壌環境改善に向けた深耕・耕耘の確実な実施

3. 力強い標準作柄の形成

- 「早作早進」と「根づくり」を基本とし、地域にあった力強い標準作柄の形成
- 気象災害の回避に向けた管理作業の実施
- 土寄後の手直しの完全実施

4. 病害防除の徹底

- 耕種的防除の徹底と、効果的農薬の使用

5. 完全収穫の徹底

- 完全収穫に向けた適期適作業の実施と、共乾施設の有効活用
- 『広く浅くの収穫』と熟度兆候を見極めた収穫作業の実施
- 合葉の拾い取り収穫の徹底

6. 信頼される原料葉たばこの生産（安心・安全が基本）

- 出荷規格に基づいた品質管理 『商品意識の向上』

基本耕作技術を適期に確実に実行 → 目標達成 !!